

▼揺れるパンにひと苦労

5月13日、「海老名市老人クラブ連合会運動会」が市役所西側催事広場で行われ、533人の参加者はパン食い競走など各種の競技を楽しみ、親ほくを深めていました。
(撮影=広報まちかどカメラマン 大柳勝昭)



フットピククス



長田 おさだ
美菜子ちゃん

上郷、長田繁雄・直美さんの長女=1歳2カ月



野呂 のろ
菜津子ちゃん

河原口、野呂敬輔・三佐子さんの長女=1歳1カ月



山田 やまだ
裕太郎ちゃん

上今泉、山田博朗・直子さんの長男=1歳



石井 いしい
月菜ちゃん

中新田、石井康生・美恵さんの長女=1歳1カ月



古賀 こが
桃子ちゃん

下今泉、古賀哲高子さんの長女=1歳1カ月



荒井 あらい
晴斗ちゃん

望地、荒井隆晴・志津香さんの長男=1歳



高久 たかく
美玲ちゃん

河原口、高久睦広・美香さんの長女=1歳



荷見 ほみ
茉優ちゃん

東柏ケ谷、荷見篤志・佳織さんの長女=1歳

まんまるおなごちゃん

このコーナーに掲載を希望する方は…
電話で広報広聴課(内271)へ。ただし、申し込み時点で1歳未満の赤ちゃんに限り、お早めにごぞ。紙面の都合で掲載できない場合もあります。

▶プロ野球の迫力間近に

海老名運動公園・北部公園の一部施設を無料開放した、5月5日のフアマリースボールデー。同日は公園内の野球場で湘南対ヤクルトの試合も行われ、プロ選手の妙技に拍手が送られました。



▼わたしの絵見つけたよ!

320点の作品を集めた海老名市保育園児絵画展が5月上旬、市役所で行われました。会場には作者の園児も訪れ、自作の前で歓声を上げていました。



みなさんからの作品

海老名の風景 ⑱



▷場所 大谷 ▷撮影日 4月4日
国分寺台在住・佐竹 博さん撮影

今月のプロフィール

油絵と俳画の合同展を開いた

はま だ 濱田 二子郎さんご夫妻



お孫さんの絵を背に(合同展で)

「現代の家族に失われつつある温もりを、来場された方々にお伝えできれば、と思いました」と話すのは、本郷在住の濱田二子郎さん(82歳)、チエ子さん(79歳)ご夫妻。お二人は4月下旬、油絵や俳画を合同で発表する、「二子とチエ子のジョイント展覧会」を市民ギャラリーで開きました。

二子さんは中学時代から絵画が好きで、美術大学を卒業後教職に就き、退職してから本格的に油絵の創作活動を開始しました。チエさんは60歳から俳句をたしなみ始め、現在は俳画も手がけています。

「一番身近な存在は家族。油絵にしる俳画にしる、家族を題材にした作品が多いですね」と語ります。合同展では、家族の肖像や日常生活の様子を描いた油絵約40点、俳画約60点を展示。お孫さんと土器を描いて、元陽会で文部大臣賞を受賞した二子さんの作品や、「食卓に 背丈届いた 孫の春」と初孫を詠んだチエ子さんの作品などが披露されました。

絵筆に込めた家族の温もり

古老からお聞きした移住前後の勝瀬の話は、人間味にあふれ、豊かな自然を思い起こさせてくれ、ふるさとへの思いも含め、とても

編集後記

興味深かった。柔らかな語り口も手伝って、私の学生時代からの歴史コンプレックスが消えたひとときでした。(な)